

# しんおんせん 議会だより

Shinonsen Town Council News Letter

No. 66

令和4年(2022)  
4月28日

おもな内容

令和4年度一般会計予算他	2~5
令和3年度補正予算・条例改正	6
一般質問	7~19
委員会報告	20~21
採決一覧・議会日誌	22
議案一覧	23
みんなの広場	24

**トピックス** 令和4年度予算 一般会計過去最大の111億7,060万6千円  
こども園問題 修正動議をめぐって白熱の討論!



## 浜坂認定こども園入園式と久谷の桜

(令和4年4月5日 浜坂認定こども園)

# 令和4年度予算 一般会計111億7,060万6千円

## こども園問題 修正動議をめぐって白熱の討論!

(詳細は4~5ページに掲載)

### 3月定例会のあらまし

第114回定例会が3月1日より招集され、3月28日まで28日間の会期で開催されました。町長提出案件は条例案8件、事件案6件、補正予算案7件、令和4年度当初予算案11件で計32件の議案を慎重審議し、令和4年度一般会計予算案を減額修正し可決、その他は原案のとおり可決しました。予算に対する主な質疑を記載します。

### 令和4年度一般会計予算

#### 総務費

#### 生活応援クーポン事業

Q 7,197万7千円の内訳はどうか。

A 5千円×13,600人に委託費165万円、印刷費77万6千円、通信費、事務費、運搬費など。

Q 移動手段のない住民への手立てはあるか。

A 各地区に引換所を設置するが、必要があれば職員が届けるなども検討する。

#### 町有公用車管理業務

Q 公用車管理の現状と委託の目的は何か。

を新設したが本町はどうか。

A 今年度の寄付額減はPR不足と返礼品の供給不足が原因。本町で専門課新設は時期尚早と考える。

#### ワーケーションの推進

Q 講師謝金はどういった内容か。

A 地域における課題解決の実現化に向けての活動やジビエの商品化に係るもの。

Q 講師の人数や財源は何か。

A 国の補助で120万円全額を得たい。講師の報酬により人数が変わる。補助金申請が通らなければ予算を減額する。

#### ケーブルテレビ整備事業準備業務

Q ケーブルテレビにより防災無線等に関する情報格差も是正されるか。

A 数久谷、奥八田な

どの通信速度が上がることで一部は正されるが、今回の民間業者提案には防災無線等を要件としていない。当面はこれまで通りの対応。

町内小学生・通勤者への入浴券配布

Q 対象と内容は。

A 小学5・6年生120人と町内通勤者の6割利用を見込み68万4千円。

#### 新生児出生祝品事業

Q 前年度比90万円増の根拠は。

A 令和4年3月8日現在で56人に発行。今年度未換金分の持ち越しで5割多めに予算化している。

#### 但馬空港関連

Q 但馬空港協議会への支出は他の市町村に比べて妥当か。航空機利用助成金事業の予算とは何か。

A 協議会は豊岡市が81%で他を但馬地域の

市町で分担しており、新温泉町が一番少ない。利用助成金は使用しなければ0円である。

#### 結婚活動支援事業

Q 予算10万円だけだが何をしているのか。

A 現在セミナー事業補助を行っている。

Q 婚活関連の予算が少ないのではないかと。麒麟のまちの連携事業で行っている。仲をとりもつ人の制度化等も考えていきたい。

#### 民生費

#### ユニバーサル社会づくり推進

Q 目的と対象地区は。

A 誰もが主体的に支え合う社会を目的として、県がモデル地区を指定して取り組んでいる。本町は湯区を対象として説明会を行う。

令和4年度は県二分の一、町二分の一の負担で実施する。

# 令和4年度当初予算 一般会計、特別会計、企業会計

(単位：千円)

会計名		予算額
一般会計		11,170,606
特別会計	事業勘定	1,719,700
	国民健康保険事業	
	照来診療施設勘定	22,300
	八田診療施設勘定	17,900
	歯科診療施設勘定	58,400
	後期高齢者医療	234,639
	介護保険事業	1,885,780
	浜坂地区残土処分場事業	607,361
公営企業会計 (支出)	温泉地区残土処分場事業	1,034
	七釜温泉配湯事業	6,895
	浜坂温泉配湯事業	76,050
	水道事業	652,080
	下水道事業	1,441,113
	公立浜坂病院事業	1,649,071



## 浜坂認定こども園整備

**Q** 認定こども園の完成まで最速でも3年あるので、集団生活の教育的メリットを考え、統合を検討すべきでは。  
**A** 今の流れの中では、現状を維持したい。

**Q** 町長は認定子ども園のことを住民懇談会で意見を聴取するといふが、人前で意見を言い難い人もいる。アンケート調査もすべき。  
**A** アンケートもとつた上で検討する。

## 衛生費

### 特定不妊治療費助成

**Q** 県の助成制度に関わらず、保険適用後の自己負担増額分を独自に助成するのか。  
**A** 早急に対応を考えたいが、確定できない。近隣市町の動向を伺う。

## 農林水産業費

### 農業用ハウス設置支援

**Q** 個人・法人で棟数に制限はあるか。ニーズは掘んでいるか。  
**A** ニーズはわからないが、認定農業者向けには大規模ハウス設置の国の補助金がある。今回の事業は国は該当しない農業者に利用していただく。

**Q** 農家の所得向上を目的としているが、効果が見込めないと思われる。検証できるか。  
**A** 事業計画を提出してもらっているので、効果検証は可能である。

### 鳥獣害対策

**Q** 野生鳥獣侵入防止柵整備の内容や規模はどうか。  
**A** 9地区に、18,690mのワイヤーメッシュ柵を設置する。国と県の補助があり、総事業費の15%は地区負担である。

**Q** 耕作放棄地の復活に対する補助メニューはあるか。  
**A** 補助金はない。  
**Q** 鳥獣対策サポーターの派遣依頼はどうなっているか。  
**A** 令和2年度に春来岸田、令和3年度に多子、切畑、令和4年度は調整中である。

## 商工費

**Q** 商工会への補助金額の基準は何か。  
**A** 県補助金の二分の一に0.75をかけたものである。今回は、商工会館の屋根の修理にも補助金を予算化している。

**Q** 浜坂・湯村温泉観光協会への補助金が減った理由は何か。  
**A** 事業終了と行事の見直しにより減額となった。

## 消防費

**Q** 防災情報伝達システム導入業務とは何か。  
**A** 防災行政無線における悪天候時の聞き取り辛さや放送の聞き逃しなどにより、情報伝達が不十分となっている。次の対策を実施する。

① 専用電話番号にかけることにより、防災行政無線の放送内容の聞き直しができるようにする。  
② 防災行政無線の放送内容を町ホームページに即時に掲載する。  
③ 町の防災行政無線で、放送のあった事をアプリで通知する。

**Q** 各地区に設置している消火栓用のホース等の更新はどのように行っているか。  
**A** 毎年、浜坂地域・温泉地域それぞれ20本ずつ、計40本計上し、

計画的に更新している。

**Q** 発電機の配置をどうするか。

**A** 本年度も予算計上し、各分団に1台ずつ配備する。

**教育費**

**Q** 浜坂高校支援員を配置する理由は何か。

**A** 浜坂高校への入学希望者を増やすためである。

**Q** 勤務体系はどうなっているか。

**A** こども教育課に出勤し、その後、浜坂高校に出向き勤務する。週4日を予定している。

**Q** 業務内容は何か。

**A** 浜坂高校が行う町内小・中、こども園地域住民や地元企業との交流を進め、浜坂高校の魅力の醸成を支援する予定だが、最終的には、浜坂高校側の意向による。

**Q** GIGAスクール

運営支援とは何か。

**A** 専門性を有し、学校への人的体制をサポートするため、外部の専門業者へ委託する。

**Q** すべての小学校のインターネット環境は、同じレベルで行われているか。

**A** すべての小学校で同じレベルである。

**Q** 学校図書館司書の配置理由は何か。

**A** 学校内における図書室を中心とした読書環境を整備するためである。

**Q** どのような運営を行うのか。

**A** モデル校を2校指定し、掛け持ちで業務を行う。

**歳入**

**Q** 歳入の公債費はさほど増えていないのに、減債基金から繰入するのはなぜか。

**A** 病院事業債の償還

が始まったためである。

**Q** 入湯税の予算は対前年度予算より451万円増だが、コロナ前と比べてどのくらいの回復を見込んでいるか。

**A** 約66%の回復と見込んでいる。

**上下水道事業会計**

**Q** 下水処理場の耐久化計画の策定業務は、令和2年度予算で3年度に繰り越されているが、4年度予算にその計画が反映されているか。

**A** 計画の策定業務は終わっているが、その実行は、県や国の補助事業で行うため、まだ協議が完了しておらず、予算には計上されていない。

**公立浜坂病院事業会計**

**Q** 将来の看護師不足を見据え、中高生を病院で受け入れて体験し

てもらおう事業はどのようなものか。

**A** 過去に15名の方が参加した。コロナで2年間できなかったが、これからも行いたい。

**一般会計予算の修正動議**

令和4年度一般会計予算の審議が終わった後、河越忠志他5名の議員から浜坂認定こども園整備に係る費用を削除する修正動議が出された。

**発議理由**

私は、浜坂認定こども園の現在地周辺での整備を望んでいる。しかし、提示された計画は、①周辺の冠水により孤立する形態であり、保育を継続することの不安を解消できていない。②事業費の総枠が示されておらず、

大規模な造成工事等費用対効果が見込めない。③既存の1・9倍

の投資は、統合しな

いとの意向表明と乖離している。以上の理由により、関連予算は認められない。

**修正動議に対する質疑**

**Q** 6名の議員が連名で修正案を提出したが、他の5名の議員は、河越議員と同じ理由で修正案を提出したのか。

**A** それぞれの理由は異なるが、原案には反対で一致している。

**Q** 職員や保護者、地域の人の意見を聞いた上での動議か。検討委員会の全会一致の結果をどう認識するのか。

**A** 直近、職員のOBから話を聞いた。会議で意見を出しづらいつともある。

**修正案の賛成討論**

池田宜広議員

「浜坂認定こども園」の園舎移転・改築を遅延させる目的ではない。今後の本町を担っていく園児達の安全・安心の保育教育環境施設は、出来る限り安全確率の高い候補地、ローコストの整備事業費を勘案すべき。

この予算特別委員会での議論をみても、適切妥当な予算案とは考えられない。二元代表制を十分に認識し、税の執行権者として、早期に熟慮・熟考した後、予算提案を望むものである。

西村龍平議員

今後も減少が見込まれる大庭認定こども園との統合は、同園の改築費用数千万〜数億円が不要になり、同歳児



# 補正予算・条例改正

## 補正予算

令和3年度新温泉町一般質問補正予算第9号

**説明** 決算に向けて増額、不要額を減額するもの。その他主な増額は、町内認定こども園の処遇改善、浜坂病院・老人保健施設の経営対策事業、自治体デジタル化に係る取組み。減額は新型コロナウイルス感染症対策事業の完了及び見込みによる減。

## 総務費

**Q** ふるさとづくり基金積立金や繰入金の補正理由は。

**A** ふるさと納税に係る条例改正に伴い積立方法が変更となった。

## 土木費

**Q** 急傾斜地崩壊対策事業の減額理由は。

**A** 埋蔵調査により1ヶ所が見合わせ、3ヶ所は遅れにより次年度に延期。

**Q** 浜坂駅周辺活性化方策検討業務の今後は。

**A** 今年度は進め方や計画区域の見直しによる減。次年度に予算を挙げていないが、事業は進めていく。令和6年度に本格着手予定。

## 条例等の改正

**新温泉町民バス条例の一部改正**

**説明** 浜坂高校を支援するため、町民バス通学定期券の購入費用を二分の一から四分の一に改める。

**Q** 減額することで利用状況に変化はあったか。

**A** 令和2年から施行し、利用状況は次のように推移している。令和1年、65件24名。令和2年、182件45名。令和3年、176件52名。

**Q** 浜坂高校以外の日高等に通う障がい者の方への支援はないか。

**A** 利用ニーズを認識していない。

## 契約の締結

**公の施設に係る指定管理者の指定について**

**●奥八田交流館みあげ**  
**説明** 団体の名称/奥八田地域づくり協議会。期間/令和4年4月1日から令和9年3月31日まで。

**●新温泉町高齢者生活福祉センター（もみじホール）**  
**説明** 団体の名称/新温泉町社会福祉協議会。期間/令和4年4月1日から令和7年3月31日まで。

**●道の駅山陰海岸ジオパーク浜坂の郷**  
**説明** 団体の名称/特産しんおんせん株式会社。期間/令和4年4月1日から令和9年3月31日まで。

**Q** 施設の付随施設の改修改善を検討したらどうか。

**A** 管理団体と状態を見ていきたい。

**●湯村温泉観光交流センター薬師湯**  
**説明** 団体の名称/湯財産区。期間/令和4年4月1日から令和9年3月31日まで。

間/令和4年4月1日から令和9年3月31日まで。

**議員発議**

**内容** ロシアの軍事侵攻は、断じて容認できない。新温泉町議会は、ロシアの軍事侵攻を非難するとともに、即時の撤退を求める。政府は外交努力で、ロシアの無条件即時撤退と現状回復に全力を尽くし、わが国への影響に万全を尽くすべき。

**決議** ロシアによるウクライナ侵攻を非難する

**全員賛成で可決**

## 令和3年度3月補正予算（一般会計 特別会計 企業会計）

（単位：千円）

会 計 名		補正額	補正後予算額
一 般 会 計		△ 92,371	12,242,711
特 別 会 計	国民健康保険事業	1,915	1,836,303
	事業勘定 照来診療施設勘定	△ 1,000	23,000
	介護保険事業	△ 2,873	1,888,305
	温泉地区残土処分場事業	△ 400	43,752
公営企業会計 (支出)	下水道事業	30,000	1,419,156
	公立浜坂病院事業	4,419	1,628,971



# ずばり！ 町政を問う

一般質問とは、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長に求め、町民のための適切な行政運営が進められているかを点検することと、議員自らの政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

議会広報では、質問議員が自分の質問結果の原稿（1人1ページ）を作成し掲載しています。

新温泉町のホームページでは、一般質問の動画を配信しています。



頁	質問者及び質問事項	頁	質問者及び質問事項
8	森田 善幸 議員 ①消防団の持続可能な組織運営をめざして【掲載】 ②新たな財源どう使うか ③本町の移住定住施策について ④コロナ禍での事業所や個人の支援策を問う	14	米田 雅代 議員 ①浜坂認定こども園の整備について【掲載】 ②教育について【掲載】 ③町民所得の向上対策について【掲載】
9	竹内 敬一郎 議員 ①脱炭素の取り組み【掲載】 ②パートナーシップ制度の導入【掲載】	15	澤田 俊之 議員 ①鳥獣害対策について【掲載】 ②こども園について【掲載】 ③防火・防災対策について【掲載】
10	中井 次郎 議員 ①所信表明について【掲載】 ②新型コロナウイルス感染状況とその対策【掲載】 ③JRの活用促進策【掲載】 ④町税及び使用料の徴収	16	浜田 直子 議員 ①地域の特産品（海産物・農産物）の6次産業化の振興について【掲載】 ②海の保全、環境の充実と松林の環境整備について【掲載】 ③「健康の町」の具体的な取り組みについて【掲載】 ④浜坂高等学校の支援の充実について【掲載】
11	西村 龍平 議員 ①浜坂地区における小学校、こども園の統合について【掲載】 ②本年度のふるさと納税の寄付額減少を受けての次年度の対策について【掲載】 ③高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画について【掲載】 ④コロナ終息後の旅行形態の変化に対応した観光政策について【掲載】	17	重本 静男 議員 ①安心安全な生活環境の整備【掲載】 ②定住促進・空き家対策の取り組み【掲載】 ③農業・畜産の振興について【掲載】
12	中村 茂 議員 ①新年度予算の背景と対応【掲載】 ②地域運営組織の推進の留意点 ③着実なワーケーションの推進	18	河越 忠志 議員 ①行政防災告知放送並びに町内の情報取得環境整備について【掲載】 ②浜坂地域の認定こども園整備方針と本町の少子化対策について【掲載】
13	岡坂 遼太 議員 ①住宅政策について【掲載】 ②学校園の役割と適正規模について【掲載】 ③自治体DXについて	19	池田 宜広 議員 ①浜坂認定こども園移転改築計画について【掲載】

※質問は通告受け付け順に掲載しています。  
【掲載】は記事にした質問事項です。

# 消防団の組織や処遇の見直しは

町長 4年度に協議を行い、5年度から実施する



森田 善幸 議員



**定数や組織の見直しはどうするか**

**問** 三度目の質問となるが、消防団員の定員は772人と合併以来不変だ。団員の実数は合併時740人が近年急減し、令和3年の当初で683人、定員に対する充足率は90%を切り、定員の維持は極めて困難である。定例訓練や点検に出る人数も減り、出席するメンバーも固定化されつつあると聞いている。組織や定員の見直しは待ったなしの状況ではないか。

**町長** 消防団は、住民の生命、財産を守る重要な組織であり、定員

		平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
消防団員数	20代	137	120	67	57
	30代	247	261	237	190
	40代	294	244	234	265
	50代	58	120	178	134
	60代	2	3	12	42
町内人口男子	20代	746	553	480	400
	30代	809	772	752	552
	40代	1057	779	756	761
	50代	1354	1234	1011	760

合併時より5年ごとの20～50代の年代別男子人口と消防団員数の変化（森田善幸作成）

を維持するのが基本的な考えである。団員定数、組織の見直しは、地域特性が似た自治体の消防団の状況を把握し、検討する。また、令和4年度中に出勤範囲の見直しを行い、災害即応力の維持、確保に努めていく。

**団員の処遇改善や新入団員の勧誘は**

**問** 消防団員の処遇等に関する消防庁の報告書には、団員報酬や災害時の費用弁償が示され、本町の現状よりかなり高い金額となっている。それらは団員個人に直接支給すべきと書いてある。令和4年度は現状を維持、その間に消防団と協議を重ね、5年度より実施予定と聞いているが、財源についてはどうか。

**町長** 未確定だが、国からの財源措置が行われると思っている。

**問** 現状は団員報酬や費用弁償は分団に入るようになっているが、5年度より直接個人への支払いとなれば、分団の運営経費はどうするのか。

**町長** 考え方はまとも

っていないが、令和4年度中に検討する。

**問** 原案がなければ検討できない。早急に原案を作るべき。報告書の中には、操法訓練の在り方や見直しにも言及されているが、本町はどう考えているか。

**町長** 消防技術や知識の向上、団員の負担軽減となるよう、消防団と協議をした上、見直しを図る。

**問** 新入団員確保のため、消防団に未加入の人を対象に、意識アンケートを取り、その結果を参考に、様々な見直しを考えるべきではないか。

**町長** 様々な機会です、消防団活動に対する住民の理解を高め、入団促進を図っていくとともに、機能別消防団員制度の導入に向けて検討を行う。

# ずばり！町政を問う。



竹内敬一郎 議員



## ゼロカーボンシティ宣言をしてはどうか

町長 宣言することはプラス。検討していく

### 脱炭素の取り組み

**問** 気候変動による異常気象や災害が深刻化している。地球温暖化が原因とされているが、どう認識しているか。

**町長** 自然災害の大半が、人間が作ったものと考えている。  
**問** 再生可能エネルギーの普及と促進に取り組んでいるが、活用状況はどうか。

**町長** 平成24年度から補助金制度を開始し、太陽光発電システム設備設置に65件補助している。

**問** 森林整備や保全のために配分されている「森林環境譲与税」は、適切に活用されているか。

**町長** 間伐を実施し、国土の保全や水源の涵養等森林整備を行っている。令和元年度33ヘクタール、令和2年度32・98ヘクタールの間伐を行った。令和3年度は、34・64ヘクタールの完了見込みである。

**問** 公用車を電気自動車にする計画はあるのか。

**町長** 導入はしたいと思うが、価格が高止ま

りであり、寒冷地での使用においては、不安要素もある。一部、ハイブリッド車の導入を行っている。

### パートナーシップ制度の導入

**問** LGB T Qなど、性的少数者のカップルを公認する「パートナーシップ制度」の導入を表明してはどうか。

**町長** 十分研究し、できるだけ早く制度導入に向けて検討していく。  
**問** 人権啓発推進条例制定の町として、性の多様性に関する理解促進のために、どのように住民啓発を行っているのか。

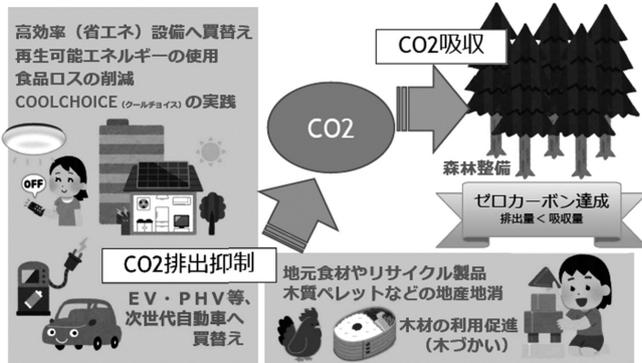
**町長** 令和3年度は、

人権セミナー・人権講座等を行っている。又、人権啓発の広報誌を全戸配布している。令和4年度は、映画上映も計画しており、数々の啓発活動をやっている。  
**問** 最近、小・中・高の学校授業で、性的少数者、LGB T Qについての人権教育が始まっているが、本町の実態はどうか。

**教育長** 保健体育の授業や外部講師を招いての授業を行っている。大事な教育であり、しっかり取り組んでいく。  
**問** 性的少数者については、大人が理解することが必要と思うがどうか。  
**町長** みんなが勉強し理解を深め、会話の場をつくっていくことが大事と思う。

### 二酸化炭素実質排出ゼロへのイメージ

～豊かな自然を次世代へ～



#### ※ゼロカーボンとは

企業や家庭から出る二酸化炭素などの温暖化ガスを減らし、森林による吸収分などと相殺して、実質的な排出量をゼロにすること。

# コロナで厳しい町民のくらしを支えよ

町長 町の施策により、支援ができれば



中井 次郎 議員



## 恒常的な支援が必要

**問** 所信表明について尋ねる。コロナの中で、町民のくらし、福祉、健康、商売、観光などをどのように守っていくのか。

**町長** コロナによって多くの事業所、そして町民一人ひとりの生活が、大変厳しい状況に置かれている。そのような状況をふまえて、改めて町民の生活を支えていく、そのような視点で予算編成をした。**問** 先日、非課税世帯で、10万円給付を受けたお年寄り、女性の方からお話を聞いた。「大

変ありがたかった。滞納していた家賃などに使った。残金はない。これが大変だ」とのことだった。

今回の道路の除雪には、電線除去が必要であった。電線は関電しか除去できないが、除雪と電線除去を同時に進行する必要がある。町と関電・電気工事会社との3者があらかじめ協定してはどうか。**町長** 一人ひとり、生活が厳しい。そのような状況に追い込まれると感じる。

**問** 社会福祉協議会を窓口とする緊急小口融資は一件しか増えてい

ない。どなたも限度額まで借りている。セフティーネットである、生活保護の加入件数も増えていない。原因は生活保護を受ける場合、親戚に照会するとか、車を所有できないとか、障害がある。時々の給付も大切だが、恒常的な支援が必要だと考える。生活保護制度の改善を求めるべきだ。

## 町民の健康を守れ

**町長** コロナという大災害によって、逆転現象が起きている。国の施策の根本的な見直しが必要だ。

## 町民の健康を守れ

**問** お年寄りはコロナが怖くて、家から出てこない。体が固まって、テレビにくぎづけになっている。何とかしなければ、コロナ後、何もできなくなってしまう。**町長** ケーブルテレビ

では、生き生き百歳体操を放映している。家においても体を動かしてほしい。

## 駅前駐車場でJ R利用促進を

位です。町民から駅前駐車場があれば、利用促進になるのではないかとの声が出ている。駅前に町が所有する駐車場(21台)がある。そこを利用できるではないか。

**問** 先日の新聞に、JR西日本は3月のダイヤ改正で、大幅な減便を行うとの記事が掲載された。浜坂駅の乗降者は一日当たり、454人、山陰本線駅で65

**町長** 商工会の方からも駅前の活性化の話もあるし、交番が移動した跡地も使える可能性がある。JR利用促進のためにも、街路整備とあわせて検討したい。



JRは新温泉町にとって大事な交通手段です。利用促進策が必要です



西村 龍平 議員



浜坂地域の小学校、こども園は、教育効果上、統合すべき

町長 統合には、地域住民の気持ちの反映が第一である。

浜坂地区の小学校、こども園の統合

**問** 東小学校の新年度の生徒数は2年2人、4年3人と全学年1桁となり、浜坂の小学校、こども園の統合は、友達作り、人格形成に必要な一定数以上の集団教育が必須であり、統合を求む。

**町長** 子供は地域が育てる。統合には地域の合意形成が必要で、地域住民の気持ちの反映が第一である。

ふるさと納税の減少に対する対策

**問** 香美町が専門部署を立ち上げ、3年後に10億を目指す状況をどう見ているか。

**町長** 詳しくは把握していないが、生鮮品、加工業者の数はるかに多い事も要因である。

企業版ふるさと納税についての始どの納税額が入る有利な制度で、町長自ら地元出身者の企業等へ営業推進すべきだがどうか。

**町長** 非常に有益な制度なので積極的に取り組んでいきたいし、自らも動いていく。

<p>大人気</p> <p>但馬牛ヒールカレー6箱セット 【106608】 兵庫県新温泉町 ★★★★★ (1) 10,000円</p>	<p>大人気</p> <p>「日本農業遺産認定!」黒毛和牛の但馬牛すき焼... 兵庫県新温泉町 ★★★★★ (0) 30,000円</p>	<p>大人気</p> <p>松葉ガニの本場よりプロ直で松葉ガニ(冷凍) 約... 兵庫県新温泉町 ★★★★★ (0) 100,000円</p>	<p>大人気</p> <p>但馬牛 赤身焼き肉用(モモ)又は肩500g 【1046854】 兵庫県新温泉町 ★★★★★ (0) 20,000円</p>
<p>大人気</p> <p>【新温泉町の地酒(白)で湯美人】特別純米酒生もと... 兵庫県新温泉町 ★★★★★ (0) 15,000円</p>	<p>大人気</p> <p>「但馬産」鴨鍋セット(大) 玄米うどん付き 【10402...】 兵庫県新温泉町 ★★★★★ (10) 20,000円</p>	<p>大人気</p> <p>湯葉ごんまい 冷蔵(チルド) 詰め合せ 【1038184】 兵庫県新温泉町 ★★★★★ (8) 10,000円</p>	<p>大人気</p> <p>旬凍結ホタテイカ 約250g×5パック 【3D凍結】... 兵庫県新温泉町 ★★★★★ (14) 10,000円</p>

香美町では4億8千万円と過去最高額を達成したが、新温泉町は20%ダウンの2億5千万円前後、創造力と営業力が足りないのでは

高齢者保健福祉及び介護保険事業計画

**問** 事業所における介護支援専門員、介護福祉士の確保は在宅福祉の向上における重要事項である。課題の給与補助等の支援はどうか。

**町長** 給与の充実は人材確保の要と思つている。出来る限り対応していきたい。

**問** この町の課題に即し、浜坂高校に介護福祉士の取得コースを設定したらどうか。

**町長** 浜坂高校は県立高校であり、様々なプロセスもあるので、一つの意見として承る。

**問** タブレットで医師と面談、処方箋が出て薬は宅配便で届く「オンライン診療」は有望だが推進はどうか。

**病院事務長** 昨年に院内協議をしたが、プライバシー管理や需要の観点で現在は無理だが、検討は重ねたい。

コロナ後の旅行の變化に即した観光政策

**問** 経済効果の高い団体から個人へと旅行形態が変化し大きな打撃が想定されるが、町の中長期に向けた観光政策が必要ではないか。

**町長** 長期展望の計画は現状無いが、今後は現時的な計画策定は必要だと考えている。

**問** 「但馬牛読本」の製作に際し、販売戦略(地域、旅行代理店)に基づく配布計画が必要と思うがどうか。

**町長** 旅行代理店への配布も重要と思つており、実施したい。

**問** 2年間の投資を経たワーケーションは、ほとんどが無料招待者だ。有料で来訪頂ける方の目標設定はないのか。

**町長** 現在具体的目標は設定していないが、今後は当然必要だ。

# 住民主体は、大衆迎合にならないか

町長 町の声聞きながら、共にまちづくりを進めたい



中村 茂 議員



## 新年度予算の背景と対応

**問** 提案説明中、『私が掲げるまちづくりの理念である住民主体…』の『私が掲げる』は町長個人か、住民主体は大衆迎合にならないか。

**町長** 『私』とは、当然に町長としての立場。大衆迎合というよりは、町の声聞きながら、共にまちづくりを進めたい、そういう思いである。

**問** 大衆迎合の点でいえば、事業実施は「町民がこう言うから、あやうつから、実施する」ような行政運営であつ

ては困る。町民の声を聞き、この町はどうあるべきか、各種計画や大所高所からの議論のもとで判断されるのが基本。流されないように対応されたい。

## 事業決定はボトムアップが基本

**問** 各施策に伴う事業決定は各部署において、ボトムアップが基本と思う。プロジェクトチームもその一つ。特に、トップダウンは、どのような議論の下で事業決定になっていくのか。

**町長** トップダウンは

緊急時に必要だが、基本は、一人ひとりの職員が持っている能力を施策として実現化できるボトムアップ方式で進めたい。4年間プロジェクトチームを作つてやってきた。一定の方向性は見いだした中でリセットした。必要に応じてやっていききたい。

## アフターコロナに向けた道筋、誘導が重要

**問** (経済情勢と予算編成) 中、『ウイズコロナ経済戦略を優先課題としながら…』とあるが、ウイズコロナからアフターコロナに向けた道筋、誘導が重要だ。具体策を示してほしい。

**町長** 国の交付金のもとでコロナ対策を行ってきた。今年度は国県の支援に当たらなかつ

た事業者に対し支援金を予定。経営の継続に意欲を持ち続けていたために、広告宣伝など支援事業も予定している。

## コロナ経済戦略はバラマキ感が強い

**問** このウイズコロナ経済戦略については、失礼ながらバラマキ感が強い。お隣香美町では、新規ビジネスモデ

ル構築、新規観光コンテナツ造成、新規雇用助成金等、新年度に向けて2月に制度を制定し、新年度に申請補助する。これはある面ですごくいいやり方だと思

**町長** タイミングを逸しないことも非常に大切。予算主義の原則もあるが機を逸しないやり方についても検討していく必要があると思



本町コロナワクチンの接種率は2回とも県下2位のトップレベル。バラマキではなくチームワークの成果だ。改めて感謝したい



岡坂 遼太 議員



# 移住定住の要である住宅政策の展望は

## 町長 住宅政策の充実が将来の子どもたちを増やす

**賃貸住宅がなければ移住定住は見込めない**

**問** 住宅供給の状況について、どのような課題があるか。

**町長** 自分に合った住まいが見つからず、町外に家を借り、町内に勤務される方がいるため、賃貸住宅は十分でない。また空き家は多くあるが、希望に合うものが少ない。

**問** 住生活基本計画を合併後一度も策定して

いないが理由は何か。

**町長** 町に設置義務はないため、県の計画を参考にしながら現在に至っている。

**問** 他市町に比べて本町の公営住宅の供給率がとても低い。町営住宅の役割とは何か。



住宅マスタープランによりニーズを調査し、建設された町営住宅

**町長** 住まいがなければどうすることもできない。民間との兼ね合いもあるが、住宅に関する要望やニーズの把握が、住宅政策の最大の基本である。

**問** 町営住宅条例における同居親族要件が本

町では廃止されていないため、単身者は低所得者であっても入れない。また、本町ではパー

トナーシップ制度がないのでLGBTQの方も住めない。セーフティーネット機能を妨げるこの要件は必要か。

**町長** 状況を見ながら入居条件の見直しを図っていきたい。

### 学校園における適正規模の検討を

**問** 認定こども園の適正規模を検討し、集団規模の下限を定めている自治体もあるがどう考えているか。

**教育長** 園児数のみでなく地域性のことも考慮する必要がある。町教育基本振興計画の中で少子化についての対策を検討すべきだとうたっているので、色々なことを加味しながら考えていく。

**問** 小学校の適正規模はどう考えているか。

**町長** 地域の合意形成などの基本的な考え方があり、数字で割り切れるものではない。

**教育長** 本町では少人数の良さを生かした教育を進めようとしている。地域の核となる学校園なので、いろいろな角度から考えていく必要がある。

**問** 地域の核となるのは分かるが、子どものことを第一に考えて欲しい。子どもの発達には集団規模が必要である。また保護者は、来年統合するといった急な報告はされたくない。早めの検討が必要と思う。

**町長** 人口が少なくなるから減らせというのは、誰もが考える単純な考えだ。人口減少を少しでもストップして増やしていく努力をしなければならない。

# 浜坂認定こども園整備の方針は

## 町長 子どもの命を優先に考える



米田 雅代 議員



**問** 現園舎北側での整備は、町民の信託に応えたという認識でよいのか。

**町長** この度の選挙結果で、方向性が見いだせた。

**問** 洪水への懸念、付近の海や川を不安視する声も多い。今一度、安全対策を問う。

**町長** この40年間、水没したこともない。避難も数えるほどだ。ただ、昨今の異常気象に伴う洪水災害に対応し、ハード面では嵩上げ、一部二階建て。ソフト面では避難訓練を

しっかりと行う。  
**問** 若い人が安心して働ける環境をどう作るのか。

**教育長** 求められるサービスにできるだけゆえ、住民が認め合う土壌を作ることが大事だ。

**町長** 命ほど大事なものは無い。そういう思いの中で事業推進を図っている。

### 教育について

**問** 浜坂東小学校に複式学級のある状況をどのように考えているか。

**教育長** 教育環境を整



若い人が安心して働ける環境が望まれるこども園

えることは、教育行政の大変大きな役割である。今すぐではないが、しっかりと、考えていく。

### 町民所得の向上、対策について

**問** 町の力について、町長は令和3年広報

9月号『こちら町長室』で、「令和2年度の平均所得は259万円、県下41市町の最

下位である。一般会計の基金残高合計は約

37億円で、借金残高は157億円である。」

と述べている。それを我が家の家計に置き換

えると、37万円の貯金を使い、収入を増やし、償還して157万円の借金を返済するといえる。その中で、収入を増やす対策はどうか。

**町長** 農林畜水産業の振興を図る。特に儲かる農業、ハウス栽培を中心に推進していく。

**問** 観光業、特に浜坂地域の活性化はどうか。

**町長** 浜坂海岸は、遊覧船の撤退の可能性もあり、老朽化の激しい松の湯やキャンプ場として使用している松林等を、観光協会の意見を聞き整備していく。

**問** 浜坂駅前の活性化はどうか。

**町長** 駅前には町の顔である。現在、港湾線の整備が進んでおり、相当地にイメージが変わっていく。駅前商店街の意見を参考に直直しをする。



澤田 俊之 議員



# 災害に強い立地とは

## 町長 災害が頻発しているかどうかも考えるべき

こども園について

**問** こども園に関するアンケートで、これからのこども園において重視したい項目の中で226名中156名の方が「災害に強い立地」と回答されているがどう考えるか。

**町長** 「災害に強い立地」は当然であるが、同時に、災害が頻発しているかどうかも考える必要がある。

**問** 同じアンケートで「こども園の周辺環境」

で想定される災害の影響が比較的少ない場所を望まれる方が93名。望ましくないものとして「海」が78名、「川」が70名回答されているかどうか。

**町長** 「海」「川」などの自然の恩恵を被っているのだから、時々牙をむくことへの対応は、避難とか建物構造等を十分考えてやっていきたいと思っている。

**問** 浜坂認定こども園の現在地は、新温泉町総合計画の中のSDGs 11、13の目標から外れていると思うがどうか。

**町長** 現在地は、住み続けられる町づくりや気候変動に具体的な対策に合致しており、SDGsに合致している。

**問** ゆめっこ認定こども園は、冬季間、とても寒いと聞いている。暖房等の対策は。

**町長** 当初、温泉を活用した床暖房を計画していたが、湯量が足らなく、断念したままである。

**問** 大庭認定こども園の今後の具体的な計画性はあるのか。

**町長** 浜坂認定こども園の方向性が決まり次第、大庭認定こども園について着手する。

## 鳥獣害対策について

**問** 町が主体性をもって鳥獣害対策を行えるような組織を作っていない必要があるのではな

いか。

**町長** 捕獲できるような体制、わなの強化、技術講習会の開催、資格を取る制度の推進を図り、もっともっと捕獲する体制を強化していきたい。

## 防火・防災対策について

**問** 消防団へのコロナ禍における訓練等への対策、支援はあるのか。

**町長** 訓練は、マスクの着用などをお願いし、実施する方向で調整しているが、特段の支援は行っていない。

**問** 高齢化社会の中で消防団の存在は非常に重要なものだが、団の運営等に対する強化、支援、対策はあるのか。

**町長** 令和4年度中に消防団員の処遇改善に向け、消防団との協議や他市町の消防団の対応状況などを踏まえ、見直しを検討する。



安全と安心を基本に、より充実したこども園へ

# 浜坂高校の支援の充実を

町長 唯一の高校だ。しっかり支援したい



浜田 直子 議員



**問** 第3期新温泉町教育振興基本計画で幼小・中・高連携の取り組みとあり、今後の浜坂高校の支援の充実はどうするのか。

**町長** 町内唯一の高校だ、しっかり支援していきたい。

**問** 町の広報等で、浜坂高校の様子を伝えてはどうか。

**町長** 令和3年度2回載せている。今後、積極的に増やしていく。

**問** 浜坂高校の、特色ある高校に向けての支援策はあるのか。

**町長** より一層地域と連携を深めながら取り

組む。バスの定期的負担を四分の一にする。人材を派遣する。



町内唯一の浜坂高校に充実した支援をすべき

地域の海産物・農産物の6次産業化の振興について

**問** 規格外で販売できない水産品の加工を進め、販売に結び付ける支援策を問う。

**町長** 6次産業化には素晴らしい力がある。ふるさと納税なども増

え、活性化に力を入れる。

**問** 商品を安定的に作り、供給するためのブラッシュアップ、スキルアップの施策は。

**町長** 実態を研究し、推進する。

海の保全、環境の充実と松林の整備について

**問** 水産基本法が改正された。海を守るため、海上、海中のゴミの対策はあるのか。

**町長** 引き続き取り組み、啓発も行う。

**問** アウトドア人気に對して、松林や海岸等の環境整備の今後の予定はあるのか。

**町長** 令和4年度、居組の屋外シャワーの改修予定。松林のWiFi環境含め、松の湯等取り組んでいく。

「健康の町」の具体的な取り組みについて

**問** 健康の町として温泉とスポーツを自然の中で活かすにはどうするのか。

**町長** 麒麟獅子マラソン、ビーチサッカー、ビーチバレー、温泉カラダととのえ塾など取り組んでいる。

**問** 町民の健康の充実の為のウォーキング、ジョギングなどの支援はあるか。

**町長** 温泉活用も踏まえ検討し、推進する。

**問** 当町出身のスポーツ等で活躍している方たち、スキーインストラクター等の紹介、交流の企画をしてはどうか。

**町長** プロ野球選手、相撲3名の力士もいる。そのような方との交流を深める。



重本 静男 議員



## 管理不全や特定空き家の対策を

### 町長 所有者に除去・修繕等の指導を行っている

**問** 近年、増加する空き家の状況から、新たな空き家等の発生を抑制する対策を講ずることが重要である。

**町長** 現在、特定空き家は23軒あり、所有者に対して、除去・修繕等必要な措置をとるよう指導を行っている。

### 定住促進

**問** 人口減対策として、都市部からの転出者の受け入れや、転出

を少しでも抑えるための施策が自治体ごとに競い合うようになっている。移住・定住を促進する事業の効果は表れているか。

**町長** 定住促進政策は、町内に10年以上定住する意思のある方。「町内在住で満45歳未満の方」「U・Iターンの転入者」「地域おこし協

力を隊であった方で任期満了後3年未満の方」に住宅取得助成金制度を設けている。過去に利用者があった。

### 安心安全な生活環境の整備

**問** 普段の生活の中で、移動や買物等に不便を感じている。支援



地域内に放置されたままの老朽危険空き家

が必要な高齢者が増えている。買物代行・宅配サービス・巡回訪問・訪問販売等、本町の買物支援をどう考えるか。

**町長** 要援護者にシルバー人材センターの家事援助事業で、買物支援を行っている。介護支援専門員がケアプランに基づいてサービスの提供をしている。

**問** デマンドバスをデマンドタクシーに変更の考えは。

**町長** タクシー事業者、全但バスも含め、効率的、かつ要望に応える方法を検討したい。

**問** マイナンバーカードにより証明書等の交付がコンビニエンスストアで利用できる時期は、農協や郵便局で利用はできないか。

**町長** 令和4年度中に実施。証明書は、住民票の写し、戸籍証明書、印鑑登録証明書、税に

関する証明書の発行ができる。

**総務課長** コンビニ交付の目的は、24時間開いていることの利便さである。今のところ農協や郵便局での交付の予定はない。

### 農業・畜産業の振興

**問** 農業従事者の高齢化や担い手不足、鳥獣被害により生産意欲の減退や耕作放棄地が増加し、離農する人も多くなっている。儲かる農業の実現に向けた施策が必要である。

**町長** 農業所得は極めて低い。ハウス栽培に力を入れる。

**問** 肉用牛生産施設第三団地整備の予定と入所者についてはどうなるのか。

**町長** 令和4年度完成予定で地域おこし協力隊の卒業生2名が入所予定である。

# 孤立を前提での改築（新築）は愚の骨頂だ

町長 浸水被害はなかった。人を守るのは人だ



河越 忠志 議員

## 浜坂認定こども園整備

**問** 浜坂認定こども園整備に関して、私は、現在地活用推進派だ。しかし、「周辺の浸水により孤立する公共施設を新たに設けることは、愚の骨頂だ。」と防災の専門家から助言をもらった。私の今までの活動が肯定されたと思った。どう受け取るか。

**町長** 現在の浜坂認定こども園は、一度も浸水被害がなかったことを認識すべきだ。人を守るのは人だ。



どう整備されるかが懸念される浜坂認定こども園



## 防災行政告知環境等

**問** この町は財政力に乏しく、多くの知恵を結集して、様々なまちづくりを実行していかねければならない。力が結集すれば、多くの知恵が生まれ、様々な制度の組合せにより、より良い施策が実現できる。冒頭に、そんな町政運営を求めている。おきたい。その上で、本町の防災告知環境の認識を伺う。

**町長** 令和2年度、デ

ジタル化と町全域への屋外拡声局の整備が完了した。防災行政無線は、災害時の情報伝達手段として大きな役割を担っている。しかし、屋外放送だけでは不十分で、戸別受信設備を設けているが、浜坂地域では未整備な地域もある。

**問** 温泉地域でもケーブルテレビに加入していない家屋では戸別受信はできない。香美町、豊岡市、養父市、岩美町、全て戸別は無線で整備されている。しかも無償貸与だ。つまり、防災告知は行政責任で独立した整備がなされている。しかも無線であれば、停電など非常時にも対応できる。有線であるケーブルテレビで防災告知を行うべきではないと思うが、

どうか。

**町長** 情報の伝達手段は、昨今、飛躍的に変わってきており、研究しながら進めたい。

**問** 温泉地域のケーブルテレビ設備の更新が検討されているが、機能をそのまま更新して、浜坂エリアとは違ったままでもいいのか。

**町長** ケーブルテレビ問題で、町を二分した経緯から、情報の一元化は困難だ。

**問** 町内一元化を可能とする温泉地域の情報環境整備が必要だ。

**副町長** 業者選定プロジェクトの中で検討していきたい。



池田 宜広 議員



# 保育施設整備は安全確率の高い所へ

## 町長 安全な場所が無いのは共通理解

**なぜ現位置を選定提案するのか**

**問** 海拔の高い場所を選定提案しないのか。

**町長** これまでの経過をあなたもよくご承知だと思う。数々の検討をした結果だ。

**問** ハザードマップで比較的浸水深の浅い、海拔の高い位置での提案ができないのか。  
**町長** 現在地の海拔が2 m。過去一度も水没したことがない事実がある。現園舎からさら

に約2 mの嵩上げをする。そういうことを配慮した中で現在地北側でお願いしたい。

**問** 水没と浸水は全く別である。園舎は浸水しなくても周辺道路が冠水した場合、復旧回復に相当時間を要するのが現実ではないか。

**町長** その意見はもつともだが、毎日台風が来るわけではない。

**問** こども園では毎月避難訓練をしているが、法令上何かあるのか。  
**教育長** 法令上は毎月の文言ではなく、定期的に開催とある。

**なぜ統合は必要ないのか**

**問** 保育士の年齢の隔たり、園児数の減少（町

全域の昨年度出生数54名）を鑑みると統合を議論していく必要があるのではないか。

**町長** 今、統合を議論するつもりはない。  
**問** こども園に限らず新築の公共建物は50年以上使用する。ならばここで統合を議論し後世へ繋ぐべきだ。

**町長** 私には30年、50年先の未来は述べることはできない。

**もう少し財政状況を勘案すべき**

**問** 必要な財源は必要と考えるが、自主財源の厳しい町だからこそ、借金を1円でも減らし貯金を1円でも増やし、後世へ繋いでいく役目が現在を預かる

町長（執行権）であり、そのチェックをするのが議員（議決権）ではないのか。  
**町長** 何に使うか、そこだと思う。将来返ってくるお金かどうか、その論点の違いだ。

**このこども園の質問は最後にする**

**問** 安全・安心な候補地を選定提案すべき。

**町長** 安全な場所は無いというのは、共通理解である。

**問** 今の答弁はいいがなものか。理解できない。ならば安全確率の高い場所を選定提案すべき。

**町長** 色々な経過経緯があつての提案である。



約4 m嵩上げにて計画中の現在地北側、本当に良いのか

総務産建常任委員会

3月7・17日開会

牧場公園課

但馬牛博物館の機能強化

Q 学校授業の受け入れ実績は素晴らしい。旅行会社との契約で更に伸ばせるのではないかと。

A すぐ検討したい。

農林水産課

農業用ハウス設置支援事業補助金

Q 予算100万円は少ないのではないかと。

A 要望が予算を超えれば追加していく。

建設課

町道久谷桃観線の路面変状への対応

Q 周辺の小山の地すべりの特定はできているか。

A 今後、3箇所の追加ボーリングを行い、対すべり面を把握し、対

策工法の検討を進める。

浜坂駅周辺活性化検討への対応

Q 令和3年度予算が700万円執行されていないのはなぜか。

A 地域関係者の企画検討が進んでいない。

地域のコセンサスを優先しており、必要であれば令和4年度に予算を追加計上したい。

商工観光課

ほつと新温泉宿泊助成事業

Q 予算が余った場合次年度への繰り越しはあるのか。

A 最新実績は77%の申請で予算は余る予測だが、制度の延長はしない。

新型コロナウイルス対策中小企業者応援交付金

Q 対象に国の協力の給付金を受けている

飲食店、雇用調整助成金の受給法人は含むか。

A 協力の給付を受けている飲食店は含まず、雇用調整助成金の受給法人は含む。

見本市等出展支援事業補助金

Q 海外見本市は補助対象となるのか。

A 海外は不可だが、要望により検討したい。

企画課

ワーケーション受入推進事業

Q ワーク×バケーションの観光コンテンツも推進すべきだ。

A 基本的な交流人口の拡大には、観光の側面が必要である事は理解している。

Q 無料の招待モニターが主だが、有料で来訪する方の数値目標の設定が必要ではないか。

A 現時点では他の地

域でもモニターによる検証が主であり、有償の目標設定はない。

町民バス条例の一部改正（浜坂高校支援）

Q 浜坂高校に行きたいが行けない障がい者の生徒への支援はどう考えるか。

A 詳細を把握し、今後検討をしていきたい。

総務課

公共施設等総合管理計画

Q 生徒数の見込みで、

浜坂北小の減少予測に比べ、東、西、南の減少の予測が緩い要因は何か。

A 地域の出生数等に基づいていると思うが、確認をする。

令和3年度一般会計補正予算（第9号）

Q ふるさと納税の出入金がバラバラに提示されており分かりにくいので、分かりやすく1ページにまとめて報告できないか。

A 次回に分かりやすく報告を行いたい。



ワーケーションをきっかけに移住し、今春、居組に開業したコワーキングスペース

# 民生教育常任委員会

3月8・17日開会

## 子ども教育課

### 給食費

**Q** 給食費の滞納の徴収はどうしているか。

**A** 滞納総額は90万円。センター長と課長が出向いている。

**Q** 給食費の補助の財源は何か。

**A** 財源はふるさと納税で考えている。

**Q** 物価が上昇しているが、一日20円の値上げで対応できるか。

**A** 対応できる。

### 浜坂認定こども園

**Q** 浜坂認定こども園整備の嵩上げはどのくらいか。

**A** 今の園舎園庭の高さにプラス2mである。

## 生涯教育課

### 男女共同参画プランについて

**Q** どのように町民には示されるのか。

**A** A3・カラー両面

二つ折りで、プランの基本概念・目標をうたう。男女参画の意識を高めるものにし、全戸配布する。

### 文化財収蔵庫について

**Q** なぜ文化財収蔵庫に、展示と多目的スペースを設けたのか。

**A** 温度湿度管理の出来る本格的な収蔵庫にするためには、補助金が必要であり、それに地域の活性化の拠点機能を併せ持たせた。

**Q** 整備後の維持管理面はどうするのか。

**A** 当面、先人記念館の人員とでやり取りする。学芸員の配置は必要。駐車場は合わせて6台置ける。

## 町民安全課

**Q** 3月5日の岸田川クリーン作戦の成果はどうか。

**A** 参加人数129名で、燃やすごみ220

kg、不燃物60kgで計280kgである。

**Q** 漂着した注射器の処理はどうするか。

**A** 町民には注意喚起し、但馬水産事務所等と協力して590本を回収した。

## 公立浜坂病院

**Q** 要請医師が1名増えているが、今後も継続できるのか。

**A** 数年間は継続する見込みである。

## 健康福祉課

**Q** 令和9年度への兵庫県下統一に向けて、国民健康保険料の基本的な考え方はどうか。

**A** 基金繰り入れを減らし、徐々に保険料を上げていく。

**Q** 新型コロナワクチン接種

**Q** 子どもへの接種に

ついての問題はあるか。

**A** 副反応について保護者からの不安は聞いていないが、理解をした上で、接種をしてほしい。

**Q** 高齢者のワクチン追加接種率は。

**A** 約75%である。

## ユートピア浜坂の修繕工事

**Q** 下水道接続と浴室修繕工事が、空調設備改修工事の追加工事と認められるのか。

**A** 下水道接続は議員からの提案があり、工事の一連の流れと理解した。

**Q** 契約変更でいいのか。

**A** これまでの事例から、追加工事に対応することにした。

**Q** 採決の結果、委員会として了承せず、改めて後日委員会を開催した。

**Q** 設計図はどこから出され、その費用はど

**A** 金額調整する。

こから出したのか。

**A** 管理設計書き換えで対応している。

**Q** 下水道接続は、自然流下が普通だが、ポンプアップになっているのはなぜか。

**A** 公共料が高いところにあるためである。

**Q** 令和4年度のユートピア浜坂の予算に、下水道使用料がある。

**A** 1月の委員会では下水道接続はしないとの答弁で、矛盾してないか。

**A** 1月の委員会のと きには、まだ予算化していない。その後下水道接続すべきと、判断した。

**Q** 予算800万円で、工事変更の726万円との差額が生じているがなぜか。

**A** 正規の手順をして導いた結果である。

**Q** 別工事ではあるが、変更計画と同様に契約するように交渉してほしい。

**A** 金額調整する。

第107回定例会 議案採決一覧表

議案名	議員名																賛成	反対	結果
	1 中村茂	2 西村龍平	3 岡坂遼太	4 澤田俊之	5 米田雅代	6 森田善幸	7 浜田直子	8 河越忠志	9 重本静男	10 竹内敬一郎	11 岩本修作	12 池田宜広	13 中井勝	14 中井次郎	15 小林俊之	16 宮本泰男			
新温泉町個人情報保護条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	議長	14	0	可決
新温泉町集会施設条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	14	0	可決
新温泉町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	14	0	可決
新温泉町職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	14	0	可決
新温泉町民バス条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	14	0	可決
新温泉町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	14	0	可決
新温泉町使用料徴収条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	14	0	可決
新温泉町公民館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	14	0	可決
辺地に係る総合整備計画の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	14	0	可決
公の施設に係る指定管理者の指定について(奥八田交流館 みあけ)	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	14	0	可決
公の施設に係る指定管理者の指定について(新温泉町高齢者生活福祉センター「もみじホール」)	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	14	0	可決
公の施設に係る指定管理者の指定について(道の駅 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷)	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	14	0	可決
公の施設に係る指定管理者の指定について(湯村温泉観光交流センター)	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	14	0	可決
令和4年度新温泉町一般会計予算について	修正案を除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	15	0	可決
	予算特別委員会修正案	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	○	○	○	×	○	10	5	可決
ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議について	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	-	14	0	可決
浜坂地域の町立認定こども園の整備に対する決議について	○	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	○	-	7	8	否決

○は賛成を、×は反対を示し、欠席は表決に参加しなかったことを示しています。は議長は採決に加わりませんので、「-」で表示しています。ただし、賛成と反対が同数の場合は、議長が決します。(全議員賛成議案は省略)

議会日誌	1月	2月	3月
9日 但馬広域行政事務組合議会定例会	5日 議会広報調査特別委員会	27日 兵庫県議会議員会 新議員研修会(神戸市)	24日 議会運営委員会
14日 兵庫県議会議員公務災害補償組協議会 定例会、兵庫県議会議長会臨時総会	2日 北但行政事務組合議会定例会(豊岡市)	26日 北但行政事務組合議会運営委員会	22日 美方郡広域事務組合議会運営委員会
21日 北但行政事務組合議会定例会(豊岡市)	1日 第113回新温泉町議会臨時会	25日 民生教育常任委員会	21日 議会運営委員会
22日 美方郡広域事務組合議会運営委員会	8日 民生教育常任委員会	24日 総務産建常任委員会	19日 山陰近畿自動車道整備促進決起大会
21日 北但行政事務組合議会定例会(豊岡市)	7日 総務産建常任委員会	23日 温泉町議会定例会	18日 兵庫県議会議長会
22日 美方郡広域事務組合議会運営委員会	9日 美方郡広域事務組合議会定例会(香美町)	2日 全員協議会	17日 兵庫県議会議長会
21日 議会運営委員会	8日 民生教育常任委員会	3日 議会広報調査特別委員会	16日 議会広報調査特別委員会
14日 兵庫県議会議長会	7日 民生教育常任委員会	2日 温泉町議会定例会	15日 議会運営委員会
9日 兵庫県議会議長会	6日 民生教育常任委員会	1日 温泉町議会定例会	14日 議会運営委員会
5日 議会広報調査特別委員会	5日 民生教育常任委員会	31日 温泉町議会定例会	13日 議会運営委員会
2日 北但行政事務組合議会定例会(豊岡市)	4日 民生教育常任委員会	30日 温泉町議会定例会	12日 議会広報調査特別委員会
1日 第113回新温泉町議会臨時会	3日 民生教育常任委員会	29日 温泉町議会定例会	11日 議会運営委員会
27日 兵庫県議会議員会 新議員研修会(神戸市)	2日 民生教育常任委員会	28日 温泉町議会定例会	10日 議会運営委員会
26日 北但行政事務組合議会運営委員会	1日 民生教育常任委員会	27日 温泉町議会定例会	9日 議会運営委員会
25日 民生教育常任委員会	31日 温泉町議会定例会	26日 温泉町議会定例会	8日 民生教育常任委員会
24日 総務産建常任委員会	30日 温泉町議会定例会	25日 温泉町議会定例会	7日 民生教育常任委員会
21日 議会運営委員会	29日 温泉町議会定例会	24日 温泉町議会定例会	6日 民生教育常任委員会
19日 山陰近畿自動車道整備促進決起大会	28日 温泉町議会定例会	23日 温泉町議会定例会	5日 民生教育常任委員会
18日 兵庫県議会議長会	27日 温泉町議会定例会	22日 温泉町議会定例会	4日 民生教育常任委員会
17日 兵庫県議会議長会	26日 温泉町議会定例会	21日 温泉町議会定例会	3日 民生教育常任委員会
16日 議会広報調査特別委員会	25日 温泉町議会定例会	20日 温泉町議会定例会	2日 民生教育常任委員会
15日 議会運営委員会	24日 温泉町議会定例会	19日 温泉町議会定例会	1日 民生教育常任委員会
14日 兵庫県議会議長会	23日 温泉町議会定例会	18日 温泉町議会定例会	31日 温泉町議会定例会
12日 議会広報調査特別委員会	22日 温泉町議会定例会	17日 温泉町議会定例会	30日 温泉町議会定例会
11日 議会運営委員会	21日 温泉町議会定例会	16日 温泉町議会定例会	29日 温泉町議会定例会
10日 議会運営委員会	20日 温泉町議会定例会	15日 温泉町議会定例会	28日 温泉町議会定例会
9日 兵庫県議会議長会	19日 温泉町議会定例会	14日 温泉町議会定例会	27日 温泉町議会定例会
5日 議会広報調査特別委員会	18日 温泉町議会定例会	13日 温泉町議会定例会	26日 温泉町議会定例会
2日 北但行政事務組合議会定例会(豊岡市)	17日 温泉町議会定例会	12日 温泉町議会定例会	25日 温泉町議会定例会
1日 第113回新温泉町議会臨時会	16日 温泉町議会定例会	11日 温泉町議会定例会	24日 温泉町議会定例会
27日 兵庫県議会議員会 新議員研修会(神戸市)	15日 温泉町議会定例会	10日 温泉町議会定例会	23日 温泉町議会定例会
26日 北但行政事務組合議会運営委員会	14日 温泉町議会定例会	9日 温泉町議会定例会	22日 温泉町議会定例会
25日 民生教育常任委員会	13日 温泉町議会定例会	8日 温泉町議会定例会	21日 温泉町議会定例会
24日 総務産建常任委員会	12日 温泉町議会定例会	7日 温泉町議会定例会	20日 温泉町議会定例会
21日 議会運営委員会	11日 温泉町議会定例会	6日 温泉町議会定例会	19日 温泉町議会定例会
19日 山陰近畿自動車道整備促進決起大会	10日 温泉町議会定例会	5日 温泉町議会定例会	18日 温泉町議会定例会
18日 兵庫県議会議長会	9日 温泉町議会定例会	4日 温泉町議会定例会	17日 温泉町議会定例会
17日 兵庫県議会議長会	8日 温泉町議会定例会	3日 温泉町議会定例会	16日 温泉町議会定例会
16日 議会広報調査特別委員会	7日 温泉町議会定例会	2日 温泉町議会定例会	15日 温泉町議会定例会
15日 議会運営委員会	6日 温泉町議会定例会	1日 温泉町議会定例会	14日 温泉町議会定例会
14日 兵庫県議会議長会	5日 温泉町議会定例会	31日 温泉町議会定例会	13日 温泉町議会定例会
12日 議会広報調査特別委員会	4日 温泉町議会定例会	30日 温泉町議会定例会	12日 温泉町議会定例会
11日 議会運営委員会	3日 温泉町議会定例会	29日 温泉町議会定例会	11日 温泉町議会定例会
10日 議会運営委員会	2日 温泉町議会定例会	28日 温泉町議会定例会	10日 温泉町議会定例会
9日 兵庫県議会議長会	1日 温泉町議会定例会	27日 温泉町議会定例会	9日 温泉町議会定例会
5日 議会広報調査特別委員会	31日 温泉町議会定例会	26日 温泉町議会定例会	8日 温泉町議会定例会
2日 北但行政事務組合議会定例会(豊岡市)	30日 温泉町議会定例会	25日 温泉町議会定例会	7日 温泉町議会定例会
1日 第113回新温泉町議会臨時会	29日 温泉町議会定例会	24日 温泉町議会定例会	6日 温泉町議会定例会
27日 兵庫県議会議員会 新議員研修会(神戸市)	28日 温泉町議会定例会	23日 温泉町議会定例会	5日 温泉町議会定例会
26日 北但行政事務組合議会運営委員会	27日 温泉町議会定例会	22日 温泉町議会定例会	4日 温泉町議会定例会
25日 民生教育常任委員会	26日 温泉町議会定例会	21日 温泉町議会定例会	3日 温泉町議会定例会
24日 総務産建常任委員会	25日 温泉町議会定例会	20日 温泉町議会定例会	2日 温泉町議会定例会
21日 議会運営委員会	24日 温泉町議会定例会	19日 温泉町議会定例会	1日 温泉町議会定例会
19日 山陰近畿自動車道整備促進決起大会	23日 温泉町議会定例会	18日 温泉町議会定例会	31日 温泉町議会定例会
18日 兵庫県議会議長会	22日 温泉町議会定例会	17日 温泉町議会定例会	30日 温泉町議会定例会
17日 兵庫県議会議長会	21日 温泉町議会定例会	16日 温泉町議会定例会	29日 温泉町議会定例会
16日 議会広報調査特別委員会	20日 温泉町議会定例会	15日 温泉町議会定例会	28日 温泉町議会定例会
15日 議会運営委員会	19日 温泉町議会定例会	14日 温泉町議会定例会	27日 温泉町議会定例会
14日 兵庫県議会議長会	18日 温泉町議会定例会	13日 温泉町議会定例会	26日 温泉町議会定例会
12日 議会広報調査特別委員会	17日 温泉町議会定例会	12日 温泉町議会定例会	25日 温泉町議会定例会
11日 議会運営委員会	16日 温泉町議会定例会	11日 温泉町議会定例会	24日 温泉町議会定例会
10日 議会運営委員会	15日 温泉町議会定例会	10日 温泉町議会定例会	23日 温泉町議会定例会
9日 兵庫県議会議長会	14日 温泉町議会定例会	9日 温泉町議会定例会	22日 温泉町議会定例会
5日 議会広報調査特別委員会	13日 温泉町議会定例会	8日 温泉町議会定例会	21日 温泉町議会定例会
2日 北但行政事務組合議会定例会(豊岡市)	12日 温泉町議会定例会	7日 温泉町議会定例会	20日 温泉町議会定例会
1日 第113回新温泉町議会臨時会	11日 温泉町議会定例会	6日 温泉町議会定例会	19日 温泉町議会定例会
27日 兵庫県議会議員会 新議員研修会(神戸市)	10日 温泉町議会定例会	5日 温泉町議会定例会	18日 温泉町議会定例会
26日 北但行政事務組合議会運営委員会	9日 温泉町議会定例会	4日 温泉町議会定例会	17日 温泉町議会定例会
25日 民生教育常任委員会	8日 温泉町議会定例会	3日 温泉町議会定例会	16日 温泉町議会定例会
24日 総務産建常任委員会	7日 温泉町議会定例会	2日 温泉町議会定例会	15日 温泉町議会定例会
21日 議会運営委員会	6日 温泉町議会定例会	1日 温泉町議会定例会	14日 温泉町議会定例会
19日 山陰近畿自動車道整備促進決起大会	5日 温泉町議会定例会	31日 温泉町議会定例会	13日 温泉町議会定例会
18日 兵庫県議会議長会	4日 温泉町議会定例会	30日 温泉町議会定例会	12日 温泉町議会定例会
17日 兵庫県議会議長会	3日 温泉町議会定例会	29日 温泉町議会定例会	11日 温泉町議会定例会
16日 議会広報調査特別委員会	2日 温泉町議会定例会	28日 温泉町議会定例会	10日 温泉町議会定例会
15日 議会運営委員会	1日 温泉町議会定例会	27日 温泉町議会定例会	9日 温泉町議会定例会
14日 兵庫県議会議長会	31日 温泉町議会定例会	26日 温泉町議会定例会	8日 温泉町議会定例会
12日 議会広報調査特別委員会	30日 温泉町議会定例会	25日 温泉町議会定例会	7日 温泉町議会定例会
11日 議会運営委員会	29日 温泉町議会定例会	24日 温泉町議会定例会	6日 温泉町議会定例会
10日 議会運営委員会	28日 温泉町議会定例会	23日 温泉町議会定例会	5日 温泉町議会定例会
9日 兵庫県議会議長会	27日 温泉町議会定例会	22日 温泉町議会定例会	4日 温泉町議会定例会
5日 議会広報調査特別委員会	26日 温泉町議会定例会	21日 温泉町議会定例会	3日 温泉町議会定例会
2日 北但行政事務組合議会定例会(豊岡市)	25日 温泉町議会定例会	20日 温泉町議会定例会	2日 温泉町議会定例会
1日 第113回新温泉町議会臨時会	24日 温泉町議会定例会	19日 温泉町議会定例会	1日 温泉町議会定例会

# 令和4年3月第114回定例会 提出議案一覧

発案番号	件名
報告第2号	専決処分の報告について(専決第1号) 損害賠償の額の決定及び和解に関する専決処分について
議案第2号	新温泉町個人情報保護条例の一部改正について
議案第3号	新温泉町集会施設条例の一部改正について
議案第4号	新温泉町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
議案第5号	新温泉町職員の給与に関する条例の一部改正について
議案第6号	新温泉町民バス条例の一部改正について
議案第7号	新温泉町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
議案第8号	新温泉町使用料徴収条例の一部改正について
議案第9号	新温泉町公民館条例の一部改正について
議案第10号	辺地に係る総合整備計画の策定について
議案第12号	公の施設に係る指定管理者の指定について(奥八田交流館 みあけ)
議案第13号	公の施設に係る指定管理者の指定について(新温泉町高齢者生活福祉センター「もみじホール」)
議案第14号	公の施設に係る指定管理者の指定について(道の駅 山陰海岸ジオパーク浜坂の郷)
議案第15号	公の施設に係る指定管理者の指定について(湯村温泉観光交流センター)
議案第16号	令和3年度新温泉町一般会計補正予算(第9号)について
議案第17号	令和3年度新温泉町国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)について
議案第18号	令和3年度新温泉町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)について
議案第19号	令和3年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計補正予算(第4号)について
議案第20号	令和3年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計補正予算(第4号)について
議案第21号	令和3年度新温泉町下水道事業会計補正予算(第3号)について
議案第22号	令和3年度新温泉町公立浜坂病院事業会計補正予算(第4号)について
議案第23号	令和4年度新温泉町一般会計予算について
議案第24号	令和4年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算について
議案第25号	令和4年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算について
議案第26号	令和4年度新温泉町介護保険事業特別会計予算について
議案第27号	令和4年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計予算について
議案第28号	令和4年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計予算について
議案第29号	令和4年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計予算について
議案第30号	令和4年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算について
議案第31号	令和4年度新温泉町水道事業会計予算について
議案第32号	令和4年度新温泉町下水道事業会計予算について
議案第33号	令和4年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算について
議案第34号	令和3年度新温泉町一般会計補正予算(第10号)について

## 一般質問の動画 QRコード掲載を開始

新温泉町のホームページでは、議会一般質問の動画を配信しています。  
スマートフォンをお使いの方は、QRコード読み取りアプリを使用して簡単に動画を見ることができます。





# みんなの広場

挿し絵 清水伸子氏

## 趣味の狩猟組織から 有害鳥獣捕獲のボランティア団体へ

兵庫県猟友会 新温泉支部

支部長 西垣利男

**活動内容は**…昨今、シカや猪の増加が著しく、農作物の被害のみならず住居の庭先の木々まで被害が発生し、町民の生活の安心・安全が脅かされる事態となっています。

そのため、猟期は趣味としての狩猟期間、それ以外の期間に有害鳥獣捕獲を行うことが基本でしたが、シカの被害拡大に伴って一年中有害鳥獣対策を行うようになりつつあります。

**きっかけ・いつから**…合併の年に旧浜坂町と旧温泉町の有害鳥獣対策班が統合して「新温泉町有害鳥獣対策班」が発足し、猟友会と有害鳥獣捕獲班の一体の組織が誕生しました。

**メンバーは**…合併時の猟友会会員は33名で、第一種銃猟（猟銃）免許所持者が20名、わ



害鳥獣捕獲班が一本化していることの強みを活かし、更なる有害鳥獣捕獲事業の推進を図りたいと考えています。

**今後の抱負は**…猟友会と有害鳥獣捕獲班が一本化しています。

**セールのポイント**は…但馬では新温泉町だけが、猟友会と有害鳥獣捕獲班が一本化しています。

### 編集後記

令和4年の3月定例会は、西村町政二期目の新年度の予算審議となりました。結果は、浜坂認定こども園の改築整備を進める予算への修正動議が出され、令和4年度一般会計予算は修正可決となりました。それに対する町民の皆様のご意見は多々あると思います。より住民の皆様へ開かれた議会を目指す橋渡しとして議会だよりを編集しております。今後ともご一読いただきますようお願い申し上げます。

(Y・M)

次回定例会は  
6月です。  
傍聴してください。

議会広報調査特別委員会	
委員長	森田善幸
副委員長	岡坂遼太
委員	中村茂 西村龍平 澤田俊之 米田雅代

発行者 議長 宮本泰男